

氏名	小野 仁美	部署	看護学科	職名	助教
研究分野	基礎看護				
学位	修士(看護学)				
学歴	2006年埼玉県立大学保健医療福祉学部看護学科、2019年埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究科博士前期課程				
経歴	2017年日本保健医療大学保健医療学部助手、2019年埼玉県立大学保健医療福祉学部助教				
所属学会(役職)	日本母性衛生学会、日本看護科学学会、日本看護研究学会、日本障がい者スポーツ健康科学看護学会、SPU学会				

【2019年度実績】

1. 研究業績						
(1) 著作						
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数	著者、編者名	発行等年月
1	該当なし					
2						
3						
(2) 論文						
	論文の名称	単・共	査読	雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ	著者、編者名	発表等年月
1	該当なし					
2						
3						
(3) 学会発表						
	学会発表の演題	単・共	学会名、開催都市	発表者(発表者は○印)	発表等年月	
1	仕事と不妊治療の両立に向けた女性看護師のセルフケア	共同	日本母性衛生学会、浦安市	○小野仁美、鈴木幸子、兼宗美幸 (Web発表)	2020.1	
2						
(4) その他						
	名称	単・共	発表場所等	発表者(発表者は○印)	発表等年月	
1	該当なし					
2. 競争的資金等の研究						
	競争的資金等の名称	研究名	研究代表者・研究分担者の別	研究期間		
1	共同研究(埼玉県立大学・ナカ工業株式会社)	在宅高齢者・障害者の排泄を支援する戸建向けトイレ補助具の研究	研究分担者	2019.5~2020.3		
2						
3. 教育業績						
(1) 講義						
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要(教育内容・方法等において工夫した点)		
1	該当なし					
2						
3						
4						

(2) 演習				
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要(教育内容・方法等において工夫した点)
1	IPW演習		30	学生同士の意見交換が積極的に行われるよう、また多様な意見があることを尊重しあえるグループワークとなるよう介入した。
2	看護方法Ⅰ(看護の基本技術)		15	1年次生を対象に、初学者であることをふまえ、平易な表現を使用すること、イメージ化を図りやすいよう具体例や手技を提示することを意識した。
3	看護方法Ⅱ(日常生活援助技術)		30	2年次生を対象に、可能な限り学生の個性、個々の手技に関して目が行き届くよう留意した。学生が演習と臨床場面をリンクしやすいよう介入した。
4	看護方法Ⅲ(診断治療の援助技術)		15	専門的な看護技術が習得できるよう、また針等の危険物を取り扱う機会に際しては看護師自身の安全を守る視点も持つことができるよう関わった。
5	看護方法Ⅳ(実践的看護展開)		15	2年次生を対象に、学生が体験し、考えることを大切にできるよう関わった。
6	看護過程論		15	1年次生を対象に、自己の体験や考え、看護へのイメージを看護理論と繋げられるようグループディスカッションや個人ワークに関わった。
7	看護管理		8	4年次生を対象に、授業が円滑に進行するよう補助した。
(3) 実習				
	実習の名称	科目責任者	学外実習:期間 学内実習:コマ数	概要(教育内容・方法等において工夫した点)
1	ヒューマンケア体験実習		2019.9	1年次生を対象に、初めての学外実習であることをふまえ、実習が円滑に行えるよう関わった。
2	基礎看護学実習Ⅰ		2020.2	1年次生を対象に、学生が看護師を目指す立場としての自覚をもち、実習目標を達成できるよう関わった。科目担当として実習オリエンテーション等を行った。
3	基礎看護学実習Ⅱ		2019.1	2年次生を対象に、初めて患者を受け持つ学生が、目的意識をもって看護過程を展開し、実習目標を達成できるよう関わった。
(4) 論文指導				
	対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数	
1	該当なし			
2				
3				
(5) その他				
	名称	期間	概要(教育内容・方法等において工夫した点)	
1	該当なし			
2				
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師				
	講演会、研修会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月
1	該当なし			
2				
(2) 国、自治体、学術団体等における委員等				
	国、自治体、学術団体等の名称	委員等の名称		任期
1	日本障がい者スポーツ健康科学看護学会 第2回学術集会	運営実行委員		2019.4.1~10.31
2				
3				
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称	内容		年月
1	該当なし			
2				
3				

(4) その他				
	項目	相手方等	内容	期間
1	地域貢献活動	埼玉県障害者スポーツ協会	第12回大宮アルディージャORANGE!HAPPY!!SMILE CUP!!! (知的障害者サッカー大会) 救護	2019.7
2				
3				
5. 学内運営				
	項目	内容		期間
1	大学広報活動	埼玉県立大学創立20周年記念式典・記念講演・祝賀会		2019.5
2	大学広報活動	オープンキャンパス 実習室担当		2019.6
3				
6. 受賞(研究、教育、社会貢献活動に関するもの)				
	受賞名	主催	受賞年月	
1	該当なし			
7. 特許の取得				
	特許名	特許番号	登録年月	
1	該当なし			
8. 特記事項				
1	該当なし			
2				